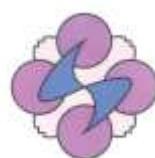


嵯峨中学校ブロックの小中一貫教育



小中一貫教育構想図

京都嵯峨学園小中一貫教育構想図

京都市立 嵯峨中学校 嵯峨小学校 嵐山小学校 広沢小学校

京都嵯峨学園 教育目標

地域に学び、豊かな人間力を育む小中一貫教育をめざす

自律 何事にも挑戦し、最後までやり遂げる強い意志と身体をもつ生徒 【前に踏み出す力】

嵯峨中学校 教育目標

嵯峨・嵐山・広沢地域の豊かな自然と文化の中で、「社会人基礎力」の育成を目指す

共生 多様な人々といっしょに、目標達成に向けて協力できる生徒 【チームで働く力】

創造 自ら課題を見出し、自律的に解決することができる生徒 【考え方】

嵯峨小学校 教育目標

心豊かにたくましく 自ら学びに向かう子
～I・相・あいで、キラキラ笑顔～

嵐山小学校 教育目標

自ら関わり ともに支え合い 学びにチャレンジする子どもの育成
～友達大好き 学校大好き 地域大好き 嵐山の子～

広沢小学校 教育目標

未来に向かって、自分らしく笑顔で取り組む広沢の子
～何事にもしなやかで折れない心(レジリエンス)の育成～

京都嵯峨学園 共通の約束

○人をたたいたり、けったりして、体をきずつけること。
○人のものをとること、かくすこと。

○人をいじめたり、仲間はずれをしたり、おどしたりして心をきずつけること。
○他の人、地域の人に迷惑をかける遊びをすること。

(令和7年度 京都嵯峨学園 研究テーマ) 「子どもが学ぼう(学びたい)と思える授業づくり」の実践

自ら考え、判断し、主体的に学習できる
・学ぶ意欲・学ぶ姿勢・学習規律・学習習慣

認め合い、励まし合い、支え合うことができる
・礼儀・道徳性・社会性・郷土愛

何事にも挑戦し最後までやり遂げる強い意志と身体をもつ
・生活規律・豊かな体験・勤労と奉仕の精神

中3

英語体験 エスノート ESD, SDGs

中2

中1

小6

小5

小4

小3

小2

小1

外国語科

外国語活動

英語活動

愛宕古道街道灯し・嵯峨祭

伝統文化華道体験

チャレンジ体験学習

伝統文化浴衣体験

竹行灯制作

歴史発掘

わくわく WORK LAND 学習

1/2 成人式

防災プロジェクト

まち探検

にこにこ大作戦

嵯峨中パレード

嵐山フィールドワーク→嵐山千本桜プロジェクト

チャレンジ体験学習

ジョイ JOB LAND 学習

3校交流子どもすもう大会

部活動見学

学校はまち、まちは学校

地域に土着

think globally, act locally

give & take

京都嵯峨学園（嵯峨・嵐山・広沢）
地域との関わり

自治町内会
自治会連合会
体育振興会
各商店街
観光協会
観光船組合
漁協組合
行政 等

『地域の振興』

『子どもを応援しよう』

『環境を守り育てよう』

PTA
学校運営協議会
学園運営協議会
地域生徒指導連絡協議会
少年補導委員会
交通安全推進委員会
社会福祉協議会 等

嵐山保勝会
嵐峠の清流を守る会
小倉山を守る会
大学の研究者
研究所
行政 等

軸となる取組・活動

義務教育卒業時につけたい力

- 身近な話題についての理解や表現、簡単な情報交換ができるコミュニケーション能力
- 文法訳読に偏ることなく、互いの考え方や気持ちを英語で伝え合うコミュニケーション能力
- 異国の言語や文化に興味関心をもち、積極的にかかわろうとする力

英語（外国語）教育

学年または学年区分ごとにめざす姿

- ・ゲームや歌などを通じて、簡単な英語表現に親しむことができる。
- ・英語を使って、友達とコミュニケーションを図ることができる。

- ・ゲームや歌などを通じて、身近な英単語や簡単な英語表現に親しむことができる。
- ・英語を使って、友達とコミュニケーションを図ることができる。

- ・身近で簡単なことについて英語で話したり聞いたりすることができます。
- ・アルファベットや単語に親しみ、読んだり書いたりすることに興味関心を持つ。
- ・英語を使って、友達やALTとコミュニケーションを図ることができます。

- ・初歩的な英語を聞いて話し手の意向などを理解できるようになる。
- ・初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができるようになる。
- ・英語を読むことに慣れ親しみ。初歩的な英語を読んで書き手の意向などを理解できるようになる。
- ・英語で書くことに慣れ親しみ、初歩的な英語を用いて自分の考えなどを書くことができるようになる。

小1（1年） | 小2（2年）

小3（3年） | 小4（4年）

小5（5年） | 小6（6年）

中1（7年） | 中2（8年） | 中3（9年）

<嵯峨・嵐山・広沢小学校の取組>

- ・年間 20 時間の英語活動を通して、英語に親しみ、友だちとのやりとりを楽しむ。
- ・多様な場面で活用できる表現を精選するとともに、使用表現を用いる必然性が生まれる単元計画を構成する。

<嵯峨・嵐山・広沢小学校の取組>

- ・年間 35 時間の外国語活動を通して、英語に親しみ、自分の思いを工夫して表現する。
- ・多様な場面で活用できる表現を精選するとともに、使用表現を用いる必然性が生まれる単元計画を構成する。

<嵯峨・嵐山・広沢小学校の取組>

- ・年間 70 時間の外国語科の活動を通して、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付ける。

<嵯峨通学校の取組>

- ・年間 140 時間の授業において様々な場面・状況を設定し、必然性のあるコミュニケーション活動の活性化を図り、場面や状況にあつた適切な表現を考え、活用する能力を育成する。
- ・基本的な語句や文法事項の定着を図るため、授業での演習の機会や家庭学習の課題を工夫する。

<中学校ブロックとしての取組>

- ・担任・ALTとともに、ゲームや歌などを通じて、英語表現・身近な英単語に触れ、表現していく。
- ・中学校英語担当と連携を図り、小学校低学年における英語活動についての共通理解をする。

<中学校ブロックとしての取組>

- ・担任・ALTとともに、ゲームや歌などを通じて、英語表現・身近な英単語力を広げる。
- ・中学校英語担当と連携を図り、小学校中学年における外国語活動についての共通理解をする。

<中学校ブロックとしての取組>

- ・担任・ALTとともに、ゲームや歌などを通じて、英語表現・身近な英単語力を広げる。
- ・アルファベットや単語に親しみ、読んだり書いたりするする機会を増やす。
- ・中学校英語教員による英語指導を取り入れる。

<中学校ブロックとしての取組>

- ・英語教員、ALTとともに、身近な話題について理解や表現、情報交換できるコミュニケーション力をつける。
- ・小学校の外国語活動への指導助言を行い、中学校との接続がスムーズにはかれるようになる。

軸となる取組・活動

義務教育卒業時につけたい力

- 自らの可能性を信じ、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしく生き抜く力
- 様々な知識や技能を獲得し自ら進んで学ぶ力
- 人と人との絆の大切さを実感し、社会や家庭の中で自己の役割を果たす力
- 嵯峨嵐山地域の伝統と文化に触れ、誇りをもって大切に受け継ごうとする力
- 社会におけるルールやマナーの必要性を理解し、規範意識を高め自分で正しい判断ができる力

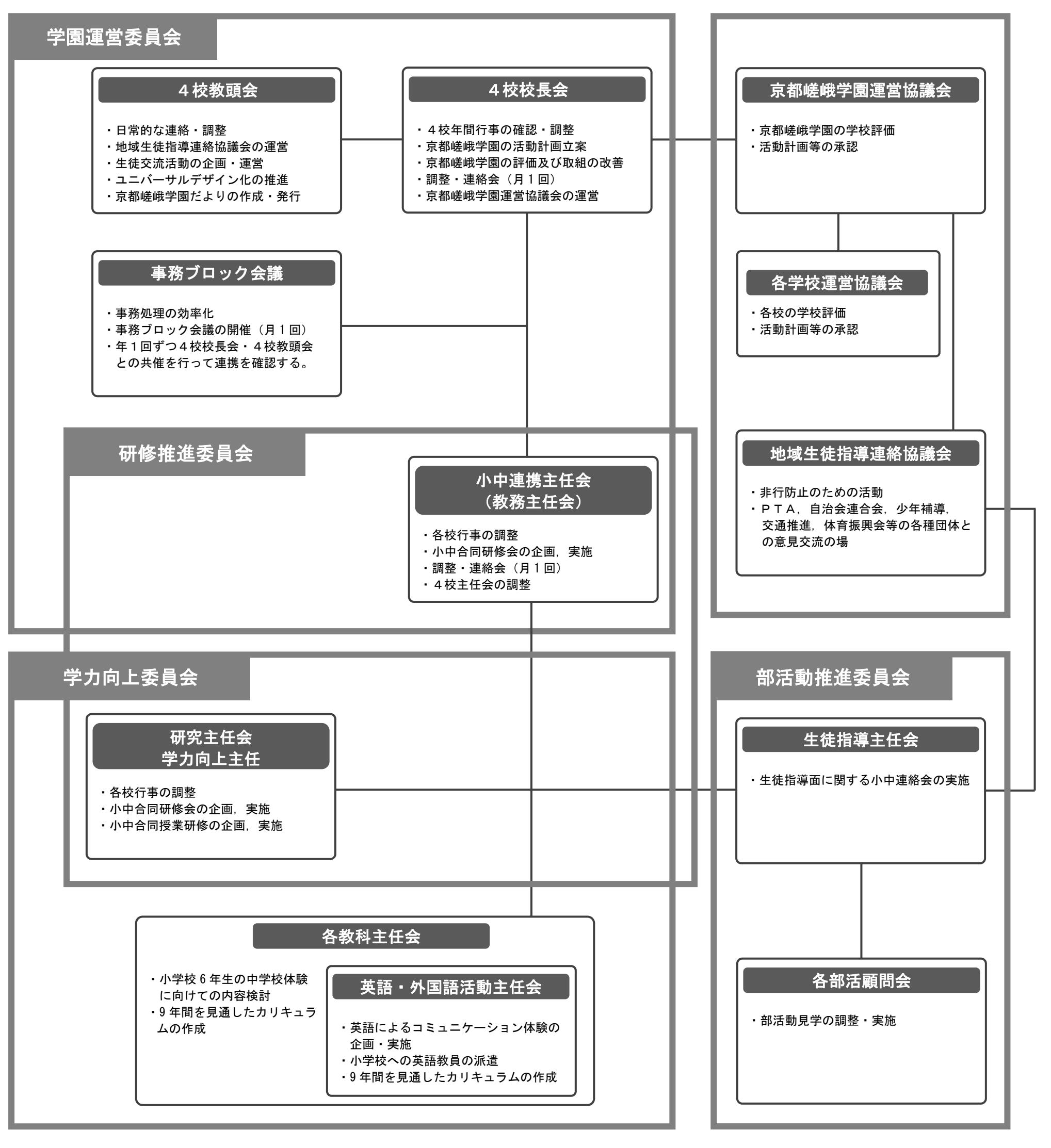
地域協働

学年または学年区分ごとにめざす姿								
小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）
<嵯峨小学校の取組> ・がっこうたんけん ・いきものとなかよし 虫捕り ・むかしあそび ・みんなのニコニコ大きせん	・町たんけん ・育てよう 野菜作り・収穫 ・生き物はかせ	・さが小学校のすてき をはっけん～すて きがいっぱいの学 校をめざして～	・防災意識 UP プロジ エクト～嵯峨で発 見！嵯峨から発 信！～ ・ユニバーサルタウン 嵯峨～えがおあふ れるまちづくり～ ・モノづくりの殿堂、 工房学習 ・エコライフチャレンジ ・高齢者との交流（ま たは手紙）	・かがやく未来へ～な りたい自分に～ ・愛宕古道街道灯 ・ジュニア京都検定	・自分たちの手で伝え ていく嵯峨の魅力 ・愛宕古道街道灯 ・ジュニア京都検定 ・嵯峨中パレード ・花枝路 ・茶の湯体験	<嵯峨中学校の取組>	>	
<嵐山小学校の取組> ・がっこうたんけん ・いきものとなかよし れんげつみ・虫捕り ・むかしあそび ・にこにこだいさくせん	・嵐山の街たんけん ・育てよう 野菜作り・収穫 ・生き物はかせ	・嵐山の歴史 (自分たちの町「嵐 山」の魅力) ・竹林のひみつ	・モノづくりの殿堂、 工房学習 ・友禅体験 ・エコライフチャレンジ ・1/2成人式 ・共に生きる街 嵐山 (高齢者を支援する 仕組みや人々) ・嵐山防災プロジェクト	・和食の魅力 ・精進料理・京料理体験 ・私と仕事 (職場体験学習)	・嵐山歴史の発掘 ・京都発見ラリー ・世界の仲間とともに ・伝えよう日本の魅力 (伝統文化) ・茶道・華道体験	・嵯峨中パレード”も のづくり工房” ・地域を飾る竹行灯制 作” ・”ジョイ JOB LAND”で学ぶ	「やってみる！」 ・地域で学ぶ”生き方 探究・チャレンジ体 験” ・嵯峨嵐山の環境を考 える”嵐山フィール ドワーク(嵐山環境 教育事業)”	「つくっていく！」 ・地域で学ぶ”生き方 探究・チャレンジ体 験” ・嵯峨中パレード”考 える”嵐山フィール ドワーク(嵐山環境 教育事業)”
<広沢小学校の取組> ・なかよしいっぽい だいさくせん ・いきものとなかよし れんげつみ ・あきといっしょに 虫捕り ・ふゆとともに むかしあそび（社会 福祉協議会・佛大附 属幼稚園との連携） ・みんなのにこにこ大 きせん	・広沢町たんけん ・広沢ファーム 野菜作り・収穫 ・生き物はかせ	・広沢地域の自然を調べよう 広沢地域の自然探検（広沢池、有栖川の生き物、運動場自然観察） ・みんなで生きるやさしい広沢 高齢者や体に不自由を抱えている人たちとの交流（社会福祉協議会、老人ホームとの連携）	・環境エコプロジェクト ・自然エネルギー学習 ・エコライフチャレンジ ・1/2成人式 ・防災プロジェクト ・地域の防災の取組（消防団・自主防災会との交流） ・災害に強い町にする取組の発信	・輝かそう！未来の自 分 働く人へのインタ ビュー 働くことに対する 自己の将来像 ・わくわく WORK LAND	・広沢歴史探検隊 地域の古墳 フィールドワーク 佛教大学宗教ミュージアム 伝統文化体験 ・茶道・華道・嵯峨狂言体験など	<地域行事への参加> ・嵯峨祭還幸祭 ・嵯峨祭宵宮祭 ・野宮斎宮行列 ・区民体育祭 ・敬老交流会 ・防災訓練 ・竹穂垣の修繕 ・小倉山植樹 ・嵐山森林育樹の日 ・嵐山千本桜プロジェクト	<地域との共同事業> ・嵯峨中パレード ・3校交流子どもすもう大会 ・生き方探究チャレンジ体験学習 ・嵐山フィールドワーク	
<中学校ブロックとしての取組> ・地域の方やお年寄りと触れ合い、関わりを持つことで、地域に愛着を感じ、自分が今住んでいる地域を大切に思う心や態度を育てる。 ・見学を通して様々な人と交流することで、児童の学ぶ意欲を高め、言語活動の充実を図る。		・自分たちが地域の人々に支えられて生活していることに気付き、地域とよりよく関わろうとする態度を育てる。将来に向けた夢や希望を意識させ、その現実への意欲を高める。 ・自ら調べたり、考えたりしてわかったことをまとめ、わかりやすく発表する力を育てる。	・体験活動を通して、嵯峨嵐山の魅力に触れ、自分の郷土に誇りを持つ契機とする。 ・地域の伝統文化を守ると共に、自らの行動で新たな課題を解決したり、社会を変えていったりすることができるという意識と行動力を育てる。		・京都や地域のもつ魅力に触れるために、地域社会に出て行き、さまざまなことにチャレンジしてみる。 ・京都人の一員としての自分を知る機会をつくる。	・職業体験を通して、自分の適正や将来の仕事について考え、実践し、自分のキャリアを高め、発信していく。	・自分の未来について考え、仲間と共に考え、自分の「生き方」について考える。 Think globally、Act locallyの考え方のもと、持続可能な発展に向けた社会づくりをアピールしていく。	

学びの約束・ルール（京都嵯峨学園学習プラン）

		小学校						中学校											
		小1（1年）	小2（2年）	小3（3年）	小4（4年）	小5（5年）	小6（6年）	中1（7年）	中2（8年）	中3（9年）									
学習の基本	学習に向かう姿勢																		
	学習準備	机の上に必要な物をそろえておく					学習に必要な物を準備確認する												
	時間	始まりの時刻を大切にする					時計を見て席に着き、学習を始められるようにする												
学び方	めあて	目的意識を持って学習する。めあてとふりかえりを大切にする																	
	相手を意識した話し方・聞き方・音読・黙読																		
	話し方	<ul style="list-style-type: none"> 指名されたら「はい」と返事をして立って話す 全員に聞こえる声の大きさで相手の方を向いて話す 口を大きく縦にあけて、はっきりと話す。 「～です。」「～ます。」と丁寧なことばで話す。 			<ul style="list-style-type: none"> 指名されたら「はい」と返事をして立って話す。 全員に聞こえるように、明瞭に話す。 相手や場にあった話し方をする。 相手のほうを向いて話す。 			<ul style="list-style-type: none"> 指名されたら「はい」と返事をして立って話す。 全員に聞こえるように、明瞭に話す。 話し合いの場や相手に応じた言葉づかいで話す。 目的や意図をはっきりさせてわかりやすく話す。 			<ul style="list-style-type: none"> 適切な声の大きさで話す。 話し合いの場や相手に応じた言葉づかいで話す。 目的や意図をはっきりさせ、わかりやすく話す。 相手の意見を聞き、自分の考えを明確に表現する。 								
学び方	聞き方	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢を正しくして聞く。 話をする人のほうを向いて聞く。 最後までしっかりと聞く。 			<ul style="list-style-type: none"> 姿勢を正しくして聞く。 話をする人のほうを向いて聞く。 最後までしっかりと聞く。 うなずくなどして、自分の考えと比べながら聞く。 			<ul style="list-style-type: none"> 話をする人を見て、正しい姿勢で聞く。 最後までしっかりと聞く。 必要に応じてメモを取りながら聞く。 自分の考えと比較しながら聞く。 			<ul style="list-style-type: none"> 話をする人を見て、正しい姿勢で聞く。 必要に応じてメモを取りながら聞く。 自分の考えと比較しながら聞く。 								
	音読 黙読	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢を正しくして大きな声で読む。 文章を最後まで読む。 			<ul style="list-style-type: none"> 姿勢を正しくしてはっきり大きな声で読む。 少し長い文章でも最後まで読む。 			<ul style="list-style-type: none"> 姿勢を正しくして相手を意識して読む。 複雑な文章でも最後まで読む。 			<ul style="list-style-type: none"> 姿勢を正しく、相手を意識し、その場に応じた読み方をする。 難解な文章でも最後まで読む。 								
	見やすく分かりやすいノートづくり																		
家庭学習	書き方	<p><ノートの基本> (1年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> 正しく丁寧な字で書く。 日付を書く。 めあてを書く。 マス目からはみ出さないように書く。 + 行をかえて、見やすく書く。 			<p><ノートの基本></p> <ul style="list-style-type: none"> 文字の形を整えて、丁寧に書く。 日付を書く。 めあてを書く。 マス目からはみ出さないように書く。 マス目や行をほどよくあけて、見やすく書く。 色えんぴつ（赤や青）を使って書く。 線は定規を使って引く。 大事なところは、線を引いたり囲んだりする。 			<p><ノートの基本>をふまえた書き方 +</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習内容や大事な事柄が見えやすいノートをつくる。 先生や友達の発言、自分の考え、学習のポイントなどを付け加えるなどして、見やすくわかりやすくまとめる。 			<p><ノートの基本>をふまえた書き方 +</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習内容を整理し、見直しに活用できるノートを作成。 先生や友達の発言、自分の考え、班の考えなど工夫して書く。 学習のポイントを付け加えるなど、工夫してまとめる。 								
	ユニバーサルデザインを活かした教室環境の整備（小中間での色、配置の統一）																		
	自学自習の姿																		
家庭学習	宿題や読書を進んでする			宿題や読書、自主学習を進んでする			宿題や読書、自主学習に自ら創意工夫して取り組む												
	時間	15分	30分	45分	60分	75分	90分	2時間	2~3時間										
	内容例	<ul style="list-style-type: none"> ○スキル型…繰り返して定着する <ul style="list-style-type: none"> 音読 漢字・計算（ドリル・プリント） <p>※自主学習の仕方をいくつか経験する（例）</p> <ul style="list-style-type: none"> 読書 視写 作詞や作文 掛け算九九の暗証（2年生） 			<ul style="list-style-type: none"> ○スキル型…繰り返して定着する <ul style="list-style-type: none"> 復習・振り返り型…学習の整理・確認をする 音読 漢字・計算（ドリル・プリント） 自主学習（例） 読書 ことばの意味調べ ローマ字の練習 理科や社会のまとめ 			<ul style="list-style-type: none"> ○スキル型…繰り返して定着する <ul style="list-style-type: none"> 復習・振り返り型…学習の整理・確認をする 予習・拡充型…学習の続きや予習をする。 調べ・探究型…興味を持ったことを調べる 音読 漢字・計算（ドリル・プリント） 自主学習（例） ことばの意味調べ これから学習するところの予習 新聞の切り抜き 興味あることを本やインターネットで調べる。 			<ul style="list-style-type: none"> ○自主学習 <ul style="list-style-type: none"> 教科書、資料集、プリントを活用した予習、復習（振り返り、要点まとめ、調べ学習、音読など） ワークを使った振り返り、予習 定期テストに向けた学習 進路実現に向けた3年間の総復習（3年生） 興味あることの発展的学習 ○授業の振り返り学習 <ul style="list-style-type: none"> その時間の振り返りを行い、家庭学習で学習内容の確認を行う 単元レポートで振り返りをおこなう。 								
家庭学習							エスノートを使用し、自主学習の仕方や持ち物、下校後のスケジュールなど計画的にする。												
							エスノートを活用することで、家庭での時間の使い方を工夫し、学習計画を立てる。												

小中一貫教育推進体制



家庭・地域との連携・協力に向けた取組

- 京都嵯峨学園（小中一貫校）の設定・周知
- シンボルマークの活用、京都嵯峨学園のぼりの設置・活用
- 京都嵯峨学園運営協議会の設置・活用
- 京都嵯峨学園評価アンケートの実施・分析
- 京都嵯峨学園の年間行事計画の発行
- 京都嵯峨学園の活動のHPによる発信
- 地域との協働（嵯峨中パレード）